

星 吉紀氏（姫神）の音楽にのせて、たっぷり解説する 60 分間 「キトラ古墳の天文図と中国星座」を開催（5/31）

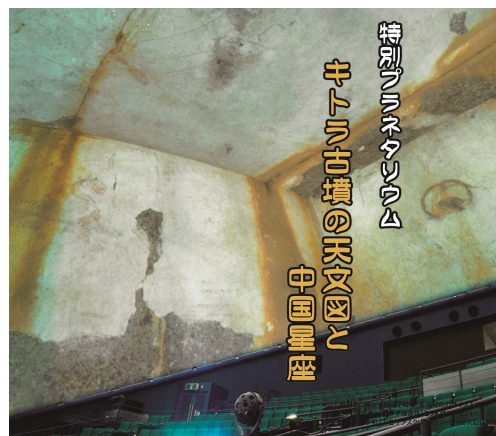
多摩六都科学館（東京都西東京市、館長：高柳雄一、以下「当館」）では、5月31日（土）に「特別プラネタリウム キトラ古墳の天文図と中国星座」を投影します。

当館は 2014 年から文化庁、奈良文化財研究所、国立天文台とともにキトラ天文図研究会に参加し、その魅力発信につとめてきました。今回は奈良文化財研究所の許可を得て、キトラ古墳（※）に残された貴重かつ重要な壁画の高精細画像とともに、数千年前につくられた中国星座の世界についてお話しします。

※キトラ古墳の石室の壁画は、令和元年（2019 年）7 月 23 日に国宝に指定されました

中国星座とは

現代の私たちが慣れ親しむ西洋星座と異なる、古代中国で作られた星座たち。奈良県明日香村にあるキトラ古墳の壁画には、極彩色の四神（青龍・玄武・白虎・朱雀）とともに中国式天文図が描かれ、今から千年以上前にこの中国星座が日本に伝来していたことを物語ります。また、中国星座でも重要視された「二十八宿（にじゅうはっしゅく）」と呼ばれる 28 の星座と四神にも、実は深い関係があります。世界最大級のドームに映る大変貴重で高精細なキトラ古墳壁画とともに、中国星座の世界をご案内します。



「キトラ古墳の天文図と中国星座」イベント画像

星吉紀氏（姫神）の音楽を、星空と中国星座で共有する世界観

自然や神話、風土をテーマにした幻想的で荘厳なサウンドが特徴の音楽ユニット「姫神」。星氏が音楽を担当した番組を上映した縁から、当館のプラネタリウム番組での音楽協力や、2024 年 3 月にはプラネタリウムドームでの生演奏が実現しました。今回の企画「キトラ古墳の天文図と中国星座」では、星氏から提案いただいた楽曲の中から、星空やテーマの雰囲気合う楽曲をプラネタリウム解説員が選曲し、姫神の音楽世界を全編通してお楽しみいただける内容となっています。※今回、星吉紀氏の出演はありません

番組概要

- 【名称】 特別プラネタリウム「キトラ古墳の天文図と中国星座」
- 【日時】 2025 年 5 月 31 日（土） 午後 5 時 20 分～6 時 20 分
- 【会場】 多摩六都科学館 サイエンスエッグ
- 【対象】 中学生～大人 ※小学生以下は入場不可
- 【定員】 各回 234 人
- 【料金】 2,200 円（入館券付観覧料）
- 【観覧方法】 4 月 26 日（土）午前 10 時から先着順
購入は「teket」から（右の二次元コード）
- 【画像提供】 奈良文化財研究所
- 【音楽協力】 星吉紀（姫神）



プラネタリウムに映写した朱雀と二十八宿のうちの七宿

お問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当（蓮田）まで
TEL 042-469-6100（代表） 042-469-6984（広報直通）
Mail info2@tamarokuto.or.jp
URL <https://www.tamarokuto.or.jp/>



多摩六都科学館 WEB